

資料2 実践経験者調査【応神中学校元生徒】

応神中学校合同人権学習 5年目

20代男性 TR メール

応神中学校合同人権学習 3～4年目

人権を語り合う中学生交流集会

20代女性 AY メール

全体学習・合同学習について

良かったこと

- 好き嫌い関係なく、人の生き方、バックグラウンドを理解しようとするようになった。(当時は嫌いという感情はなかったけど)
- 今の自分のしたい仕事に繋がっている→塾
分かり合えない子でも何回も話せば分かってくれるだろうという自信があるし、へこたれないのは当時の先生方の影響だと思う。
- 人の悪口は極力言いたくないし(愚痴は言うけど:笑),
誰かをのけものにもしたくない。
- 誰かと誰か、自分が分かり合えた瞬間とかに出会うと、
分かり合えるということに感動したし、辛さも分かち合えることがあるんだと思った。

悪かったこと

- 当時は思わなかったが、意見を言いたくない子も周りに合わせて言っている節があった。(全員が発言をしなければならぬ空気の時は特に)
- 悪かったことというか、今思えば保護者の人で反対の人もいたんだろうけど、理解してもらおうの大変だったんだろうなと思う。

まとめると、自分の経験でも、中学生に関わる中で、話し合いはやっぱり必要だと思う。みんな人との繋がりを求めているように思う。

役立ったことは、本当に差別に対する正しい知識がついたことです。

身の回りで知らず知らずのうちに起きている差別に、「あっ、これは差別やな」って気がつけることによって、自分が周りの人を差別することが本当になくなりました。

あと、相手の話をくみ取った上で、自分の考えもしっかり話せるようになって、それは今でも役にたっています。